

2010年度

科目名	情報社会学B		
担当教員	小坂 暢幸		
配当	人社3	コード	43510
開期	後期	講時	木曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	実社会で活躍しているコンピュータシステムを知り、社会に出てからも役立つ		
目的と概要	<p>情報社会と言われ、様々な情報処理機器や、パーソナルコンピュータが稼動している。又、インターネットやカード社会など、媒体もいろいろな形で存在している。</p> <p>情報処理システムの役割や仕組みを知り、実社会に出て、役立つ講義内容とする。講師は、実社会のコンピュータ会社の経営者で、具体的なシステム内容や、ビジネスについて講義する。</p>		
成績評価法	出席率(70%)と、レポート提出(30%)		
テキスト	情報社会学(I・II) 著者 小坂暢幸 出版社 ㈱オーキル・テクノロジー		
参考書			
履修に当たっての注意・助言	<p>社会の様々なコンピュータの働きを学びます。</p> <p>又、講師は、一般社会の経営者です。面接等、就職活動についての助言も行います</p>		
講義計画			
後期	<p>16. 会社と経理業務 会社の資金の流れや、経理について知る。</p> <p>17. オフィス・オートメーション OAの機器の内容と、仕組みを知る。</p> <p>18. 家庭におけるコンピュータ 電子レンジ等マイクロコンピュータを使った家庭の機器を知る。</p> <p>19. 税金と情報処理 税金の仕組みや、納税について学習する。</p> <p>20. 日程計画 スケジュールの仕組み、コンピュータによる日程算出について知る。</p> <p>21. コンピュータ犯罪 コンピュータ犯罪小説を読み、犯罪の仕組みを考える。</p> <p>22. 情報検索とコンピュータ 情報検索の仕組みを知る。</p> <p>23. 輸送機器の情報交換 流通でのコンピュータ利用を学習する。</p> <p>24. ロボット 工場で活躍するロボットや、人間との違いを学習する。</p> <p>25. 情報と法制度 著作権や、ソフトウェアのコピー等、法律面から追求する。</p> <p>26. 情報とセキュリティ 暗号、パスワードなど、セキュリティについて学習する。</p> <p>27. CAD/CAM/CG コンピュータを使用したデザインや、映画製作のコンピュータ化を知る。</p> <p>28. 工場システム 生産管理など、工場稼動するコンピュータの、仕組みを知る。</p> <p>29. 学校・官庁・病院システム 学校、官庁、病院内のコンピュータシステムを知る。</p> <p>30. 通信メディア活用システム 通信の構造や仕組み、インターネットなどを学習。</p> <p>31. その他 資格について、説明する。 後期</p>		